

# 2021 弥生時代研究会 第2回online学習会

前回は、「鉄」をテーマにしたため、全国各地からの参加があり、おおいに盛り上がりました。

今回は、東北の弥生文化を語るうえで欠かすことができない「天王山式土器」をテーマにします。

発表者は、天王山式土器を「考古学者を惑わす土器型式」と評しながらも、これまで研究をリードしてきた石川日出志氏と、新潟市古津八幡山遺跡の調査担当者であり、最近精力的に弥生後期土器を調査して新たな知見を得続けている渡邊朋和氏にお願いしました。まだまだ天王山式土器に惑わされ続けるのか？その正体は明らかになるのか？果たしてどんな展開になるのか、熱い議論（バトル）にご期待ください。

もちろん「テンノウヤマシキ」って何？という方から、秘めた熱い想いを持つ方まで、だれでも参加OKです。特に学生さんの参加は大歓迎です。いつでも誰にでも開かれた会を目指しています。お気軽に参加ください。

●日 時：2021年5月15日（土）13：30～17：00

●会 場：オンライン（Google Meet）

●内 容：13：00～ 開室・アイスブレイクという名のフリートーク（自己紹介や近況報告などご自由に）

13：30～ 開会・会長挨拶・ガイダンス

《発表》

13：45～ 石川日出志「天王山式土器研究史－1990年頃までとその後の私的回顧－」

15：15～ 休憩

15：30～ 渡邊 朋和「天王山式土器」成立期直前の動向

※時間は目安です。

17：00～ 懇親会（1次会は～19：00を目安）

●参加方法：参加希望者は、下記事務局までメールでお知らせください。招待メールをお送りします。

※Google アカウントが必要です。事前にアカウント取得の上、お申し込みください。

※Gmail アドレスでの申込をオススメします。カレンダーと連動するなど便利です。

●参加費：無料（今後、有料サービスに移行する場合は参加費を設ける場合もありますが、今回は無料）

●参加条件：だれでも

※オンライン参加の方でPCの場合は有線接続を推奨します。経験上、wi-fi が不安定な場合、音声の切断などが時折みられます（もちろんネット環境によりますので、あくまで推奨です）。

※Google Meet は Chrome・Firefox・Edge・Safari がサポートブラウザです。最新バージョンに必ずアップデートしておいてください。Internet Explorer は推奨されていません。ご注意下さい。

●懇親会：オンラインで予定（アルコールの有無は個人の判断にお任せ。参加・途中入退室自由）

●その他：・この会はあくまで「学習会」という位置づけです。発表内容はオフィシャルなものではないので、資料や内容の引用など、取扱いについてはご注意ください。スクリーンショットの可否は当日お伝えします。

・事前配布資料がある場合は GoogleDrive など共有します。

・学習会当日に操作方法のサポートなどは基本的に行いません。

・発表希望や紹介したい資料などありましたら、事務局まで連絡ください。

会誌『靱』第10号記念号も  
絶賛発売中！

弥生時代研究会事務局：佐藤祐輔

yusuko0820@gmail.com

弥生時代研究会会長：斎野裕彦